

# 礼文の森から

宗谷森林管理署  
礼文森林事務所

## 高山植物の保護にご協力ください

礼文島では標高0mから、たくさんの高山植物を見ることができます。普段礼文島内で、島民の皆様が目にしてはいる花が、礼文島以外の土地では、簡単に見ることができない花であることがほとんどです。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、礼文島内では、**高山植物の採取又は、損傷することが法律で禁じられている**地域が大半を占めています。

高山植物の採取又は、損傷することが法律で禁じられている地域とは、国立公園に指定されている箇所、法律違反となると、自然公園法違反で、6ヵ月以下の懲役又は30万円以下の罰金が科せられます。ちなみに、島内の至る所で見ることができる、ハクサンチドリ（右写真）も高山植物に指定されています。また、特に刑の重いものでは、レブンアツモリソウの採取、損傷をした場合で、この場合、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律違反となり、1年以下の懲役又は100万円以下の罰金が科せられます。

現在、礼文島内にある花が、今後見ることができなくなってしまうぬよう、少しでも礼文島の環境に関心を持って頂き、一層の高山植物の保護にご協力をお願いします。



歩道以外への立入はやめましょう

高山植物等の採取は禁止されています



ハクサンチドリ

## 島内の園路について

園路とは、「園内を觀賞し、利用するための通路」の意味です。礼文島内は国立公園に指定されている箇所が大半を占めますので、「園路」という言葉を使用させていただきます。

さて、先月の「礼文の森から」でお知らせしましたが、星の丘閉鎖による反響が色々な所から出てきていますので、併せて礼文島内の園路の利用について少し説明させていただきます。

星の丘閉鎖により、島内、島外の方から「残念である」との意見を賜りました。一方、星の丘は植生回復のために閉鎖すべきだという意見の方もいらっしゃいます。今回の「星の丘」閉鎖により、観光客の方々に喜んでほしいという想いの方と、礼文島内を園路利用のロープだらけにしたくないという想いの方がいらっしゃる事が分かりました。星の丘以外にも特に指摘されるのが、「ベンサシの花園」です。閉鎖した方がよいという方もいれば、思い入れがあるので開放して欲しいという意見の方もいらっしゃいます。どの箇所にも共通して言えることですが、何の手も加えず、園路を開放していれば、開放する以前の状況より自然環境が悪くなるということです。その良い例が「星の丘」で、放っておくと園路の周りの植物が死滅する可能性もあります。

島内の他の箇所にも踏み込みによる道が付いている箇所（左写真）が複数見られることから、今後、この道を園路として利用するのか、植生回復のため立入禁止にするのか、利用するとしても、ある地域は植生回復のため何年か閉鎖するのか等、園路の利用と環境保全のバランスを取っていくことが重要です。

今後、園路の利用についての話し合いをしていかなければなりません。

